様式３(2020.08改)

作成日　令和 4年 3月 7日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373500145
事業所名	前山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入している。管理者は町内会役員を務め、地域の会合や一斉清掃には参加を続けているが現在、コロナの影響で地域のイベントや交流、ボランティアの受け入れなども踏み止まっている。交流を継続している学校からメッセージカードを受け取ったり、散歩などを通して地域との交流を維持している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	コロナの影響で書面開催としていた運営推会議は、状況を確認しながら11月から再開をしている。市の職員や民生委員、地域、家族の方の参加を得て、通常の活動報告などの他に、衣替えの実施方法等具体的な業務内容について意見を頂いたり、協議したりしている。議事録を職員に回覧するなどして共有し、業務に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議に毎回出席があり、情報やアドバイスを得ている。介護保険関連や事故報告、申請代行等で担当窓口を訪れた際も指導を受けたり、情報収集や相談を行い協力関係を築いている。コロナ禍の中で、電話やメール等のやり取りは通常よりも多くなっている。研修会等は中止となっているが、必要に応じてWeb研修などの参加を呼びかけてりしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から要望や思いを聞き、申し送りノートに記載して共有し、ケアや運営に反映させたり、介護計画に活かしている。家族からは面会時や行事、運営推進会議などで意見や要望を聞いているが、コロナ禍の中で面会や行事が中止されているため、電話やメールで連絡を密にしているものの意見の吸い上げが不十分と感じている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

新型コロナウイルス感染予防対策のため地域とのつき合いや運営推進会議、市町村との連携協力体制が停滞しているが、状況が改善してくれば取り組みを開始できる体制を調えている。面会の制限はあり、電話やメールで連絡を密にしているものの意見の吸い上げが不十分と感じている家族もいるので、面会出来ない家族のためにオンライン面会の環境を整えたり、グロブの更新を頻繁に行い入居者の日々の様子を広く公報していく方向ににある。また、目標達成計画に掲げ、順次着手していく予定である。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									